

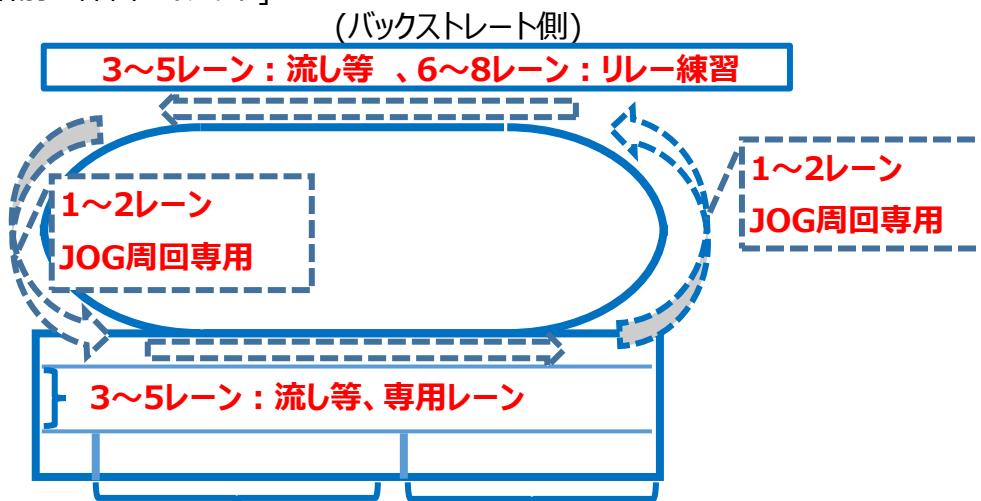
競技注意事項

1 『小学生の陸上競技』の記載事項が優先する

- 本大会は、2024年度日本陸上競技連盟規則により行うが、小学生であることを考慮し教育的配慮のもとに競技を進行するので、本協会ジュニア委員会が定める規定が優先する。

2 練習について

- 最初のトラック競技開始時刻の30分前、または大会総務が指定した時刻や競技場内の場所での練習を認める。練習は指導者または保護者の安全管理のもと行うこと。
[競技開始前の練習レイアウト]



6～8レーン(60m付近まで)：80mH 6～8レーン(70m～ゴールまで)：スタート練習

※8レーンは4年用

(ホームストレート側)

- その他、大会総務が指定する時刻や場所は、監督会議またはアナウスで周知する。

3 招集について

- 1次招集所は、正面入口付近に設ける。
- 2次招集所は、現地招集場所(フィールドは競技場所)とする。
- 2次招集所には、競技に出られる服装でアスリートビブスをつけて集合する。
- 招集完了時刻は、プログラムに記載する。
- 招集の方法

棄権する場合のみ、チーム指導者(代表者)は一次招集完了時刻までに一次招集所にて、棄権する選手の名前に取り消し線を引く。

※棄権の選手氏名に取り消し線が無い場合は出場する意志があるものとして扱う。

- 800m、1500mに出場する選手は、主催者が準備した腰ゼッケンをつけること。

4 競技について

- コンバインド種目を除く、トラック種目は、タイムレースで行う。
- コンバインド種目を除く、フィールド種目は、試技3回で行う。
- シユーズ規定(TR5)は適用しない
- スタート時のコールはイングリッシュコールとし、※クラウチングスタートとする。
※4年生80m・100m・80mH・リレー1走に適用する。
- 不正スタートは、各自が2回行った場合失格とする。
但し、参考記録扱いとして出走することができるが、順位・記録は公認されない

5 リレーについて

- 学年別または男女混合リレーに参加するチームは、オーダー用紙に必要事項を記入し、2次招集完了時刻の1時間前までに一次招集所に提出すること
- リレーの補欠起用について
本大会は「他の種目にエントリーされている2名以内の選手ならば参加できる」(ジュニア委員会の競技規定に準ずる)
- 一度申告したらその後の変更は、最終招集時刻までに主催者が任命した医務員の判断がない限り認められない。
- 医務員は、出場選手の変更のみ認められるが、走順の変更は認めることができない。
- 決められた時刻までに申告がない場合は、棄権とみなす。
- 4年生男女別リレーにおいて、一部3年生が混じったチームの参加を認める。
- 3年生だけで編成されたチームや3・4年生が入っている男女混合チームの参加は認めない。

6 コンバインドについて

- 5, 6年共通種目のため、5, 6年生のみ参加できる。
- コンバインドAは、80mハードル、走高跳の2種目混成競技とし、男女別で競技を行う。
- コンバインドBは、走幅跳、ジャベリックボール投げの2種目混成競技とし、男女別で競技を行う。
- 走幅跳、ジャベリックボール投げは、2回の試技を行う。
- 走高跳のバーは以下の表のように設定し、それぞれの高さで2回試技ができる。

性	練習	1	2	3	4	5	6	7	その後
男	1m10	1m13	1m16	1m19	1m22	1m25	1m28	1m31	3cmずつ上げていく
女	1m05	1m10	1m13	1m16	1m19	1m22	1m25	1m28	

- 二人以上が同じ得点を取った場合は同成績とする。
但し、同成績の場合は、コンバインドAは走高跳、コンバインドBは走幅跳の記録を優先して順位を決定する。それでも同じ場合、本大会は同順位とする。

7 アスリートビブスについて

- アスリートビブスは、県登録ナンバーを胸と背にはっきり見えるようにカードの4隅のそれぞれ2ヶ所に安全ピンをとおしてつける。



8 トラックのレーン順、フィールドの試技順について

- トラックのレーン順、フィールドの試技順は、プログラムの記載順序による。

9 表彰について

- 6位までを表彰対象とする。
- 1~3位は共催会社よりメダルが授与され、4位~6位は賞状のみとする。
- 表彰式は行わない。チーム代表指導者は賞状等を参加受付に取りに来ること
- 原則として表彰式は行わない。結果発表の放送があってから約30分後ぐらいにチーム代表者(チーム指導者のみ)は賞状等をチーム受付まで受け取りに来ること

10 その他

- ジュニア委員会HPにリリースした「盗撮等、迷惑撮影の防止について」を必ず遵守すること。
- チーム待機場所は、芝スタンドのみとする(テント設営可能)
但し、雨天の場合は別途、主催者側から指定場所にてシート養生等できる。
- 競技中、指導者が選手に指導助言を行う場合、指導エリア内で行うこと。
- 会場の後始末、ゴミの持ち帰り等にご協力ください。